

# 小型井戸候補地プロテアット村プウン トウンさん宅

住所：カンボジア国コンポンチャム州スレイ ソントゥ郡プテアコンダル区プロテアット村

<https://www.google.com.kh/maps/@11.849049,105.1367499,244m/data=!3m1!1e3?hl=ja>

グーグルマップリンク、概ねの位置になります。

候補地はプロテアット村のトウンさん宅で首都プノンペンから約 60Km 車で 90 分、有名なメコン川（チベットからベトナムに流れる）沿いの村の外れになります。井戸の使用は 2 世帯 5 人が使う予定です。

プウン トウンさんの家族について（8 人家族）

プウン ヨツム 67 歳（トウンさんのお姉さん）家事する

プウン トウン 60 歳（夫）ヤシの木に登りヤシのジュースを回収と農業する

ティム ソパー 57 歳（妻）農業する

プウン ナラン 33 歳（長男）プノンペンで働きます。

プウン ナラット 31 歳（次男）プノンペンで働きます。

プウン ロター 26 歳（長女）プノンペンで働きます。

プウン ソピアックトラー 25 歳（三男）ヤシの砂糖を作る。

プウン ソカヴォッテイ 21 歳（次女）美容師の勉強をします。

プウン ソポール 18 歳（末っ子）高校 3 年生（撮影時不在）

トウンさんの仕事は農業で主に稲作しています。稲作をしていてたくさんお米の収穫をもらえないそうですので、お米売ることが出来ずに全部食べます。

稲作の季節じゃない時に 10m くらいのヤシの木に登り、ヤシのジュースを回収して砂糖を作ります。砂糖が出来たら 1 kg 1.25 ドルで売れます。

奥さんの仕事は旦那さんがヤシのジュースを回収した砂糖を作ったり、ヤシのジュースを貯めるバケツを洗ったり、準備したりしています。

トウンさんのお姉さんは年を取っているので、仕事もしていません。遠いところ住ンでると心配だから、トウンさんの家の近く引っ越しトウンさんが面倒します。

長男と次男はプノンペンで車の修理をしています。完全に歩合給で給料が良い時悪い時があります。

長女は縫製工場で仕事をしています。お給料はだいたい 200 ドルくらいもらえます。

ソピアックトラー（三男）昔はカンボジアで一番有名な海のシハヌークと言うところのホテルのレストランの調理人の助手していましたが、今コロナでお仕事がありませんので、田舎に帰って来てお父さんの砂糖を作ったり、砂糖を作るための家から 3 km くらい森で薪を拾うお手伝いしています。

次女はプノンペンで美容師の勉強中なのでお給料をもらえませんが、もし美容院の仕事を手伝うが出来たらご飯代くらい出してくれます。プノンペンで出稼ぎしている人は1年4月のカンボジアお正月と10月のお盆しか田舎に帰りません。

現在、日用生活する為に500mぐらい近所の井戸の水をもらいます。自由にもらえないので、水をもらったら少ない量で使って3日間なくなり、ヤシのジュース採取するの容器を洗う為にたくさん水が必要、またもう1回もらったり、ちょっと遠慮がある時に買ったりしています。飲む水も必要なので買わなければなりません。20リットのペットボトルで0.75ドルです。







ヤシのジュースを濃縮するためのかまどです。



大きい鍋でジュースを沸騰させています。  
その右に小さな鍋がありアヒル卵でゆで卵を作  
っていました。



かまどの様子



かまどの様子





オオギヤシの葉です。家の建材として屋根や壁に使ったり、余ったら着火材となります。



これはオオギヤシの葉の茎です。薪の様に使うため庭に置いてあります。木の薪より火がつきやすいです。



家の様子です。



左はヒヨコの飼育用のかごです。  
右はヤシのジュースを採取するための容器です。昔は竹を使ったそうですが、この容器の方が安くて軽くて衛生的だそうです。





生活で使う水瓶です。買った時にこの1つの水がめで0.75ドルかかります。



寝床です。ベットとハンモックがあります。



トウンさんは目が悪く普段はサングラスをしています。

貧しい家庭ですので、井戸を寄贈して頂けると衛生的にも経済的にも助かります。  
何卒よろしくご支援いただきますようお願いいたします。